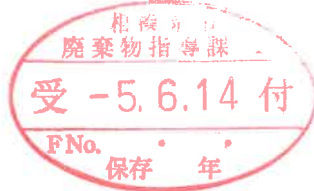


2	法定	自主
	○	

産業廃棄物処理計画書

令和5年5月29日

相模原市長 殿



提出者

住 所 東京都府中市府中町2丁目1番地の14

氏 名 京王建設株式会社
代表取締役社長 高山 恒 明
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 042-336-7300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	京王建設株式会社	自主管理番号
事業場の所在地	東京都府中市府中町2丁目1番地の14	TEL(連絡先): 042-336-7300
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)	
当該事業場に関する事項		
① 事業の種類	D-建設業 (具体的には) 06:総合工事業	
② 事業の規模 ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額 百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高 百万円
	医療機関	病床数 床
	その他の業種	売上高 百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載してください。) 令和四年度 完成工事高 23,581百万円	
③ 従業員数	423人	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 ※ 産業廃棄物の種類ごとに記入	別添1 処理工程図のとおり	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和 4 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類数	8 種類	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。
	① 排出量	3,893.1 t	
	(これまでに実施した取組)		
	ISO14001環境マネジメントシステムに基づく年度目標を設定し、分別による混合廃棄物の削減とリサイクルの推進に取り組んでいます。		
② 計画	【(令和 5 年度)目標】		
	産業廃棄物の種類数	8 種類	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。
	① 排出量	3,698.5 t	
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も上記目標を継続実施し、排出量の削減とリサイクル率の向上に努めます。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	* 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)		
	弊社では、自ら産業廃棄物の再生利用は行っておりません。		
② 計画	【(令和5年度)目標】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0 t	* 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も、自ら産業廃棄物の再生利用を行う計画はありません。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	* 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)		
	弊社では、自ら産業廃棄物の中間処理は行っておりません。		
② 計画	【(令和5年度)目標】		
	⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0 t	* 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0 t	* 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も、自ら産業廃棄物の中間処理を行う計画はありません。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度(令和 4 年度)実績】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
弊社では、自ら産業廃棄物の埋立処分、海洋投入処分は行っておりません。				
② 計画	【(令和 5 年度)目標】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	t	* 種類ごとの本年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			
今後も、自ら産業廃棄物の埋立処分、海洋投入処分を行う計画はありません。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度(令和 4 年度)実績】			* 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑩ 全処理委託量	3,893.1	t	
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	102.7	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,877.4	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	
	(これまでに実施した取組)			
産業廃棄物の処理委託に当たっては、電子マニフェストの使用を推進しています。				

② 計画	【(令和 5 年度)目標】			* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑩ 全処理委託量	3,698.5	t	
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	97.6	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,683.6	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	t	
	(今後実施する予定の取組)			
①優良認定処理業者への処理委託を推進します。 ②再生利用業者への処理委託を推進します。				
※ 事務処理欄				

備考

- 1 この様式は、前年度(令和4年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
また、前年度(令和4年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン未満の事業場にあつては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市が推進する廃棄物自主管理事業へ参加するにあたり、事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
- 2 当該年度(令和5年度)の6月30日までに提出してください。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入してください。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入してください。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入してください。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付してください。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入してください。
- 7 第5面の※欄には、何も記入しないでください。

別紙処理フロー

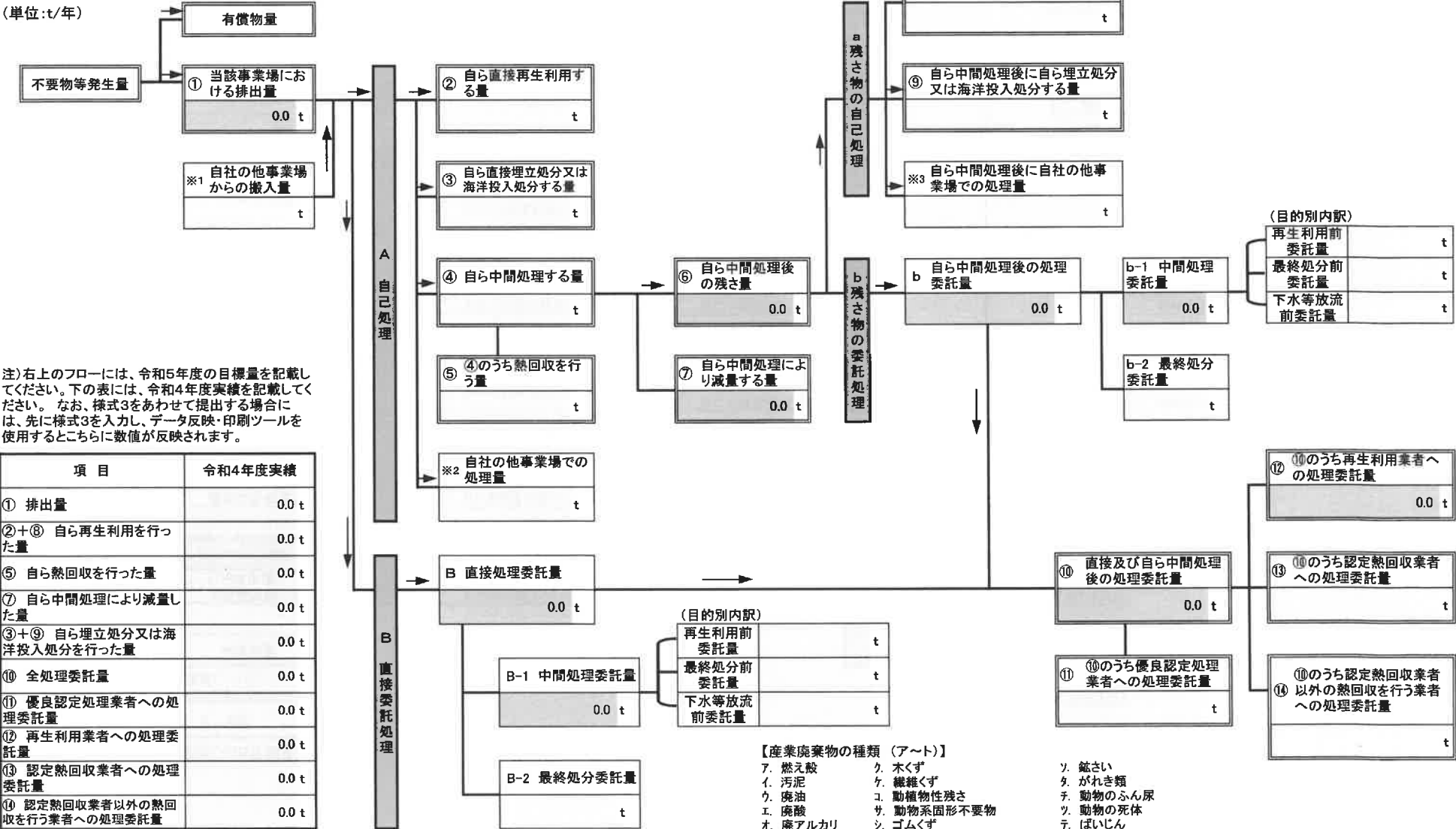
事業場名称：京王建設株式会社

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ア. 燃え殻
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



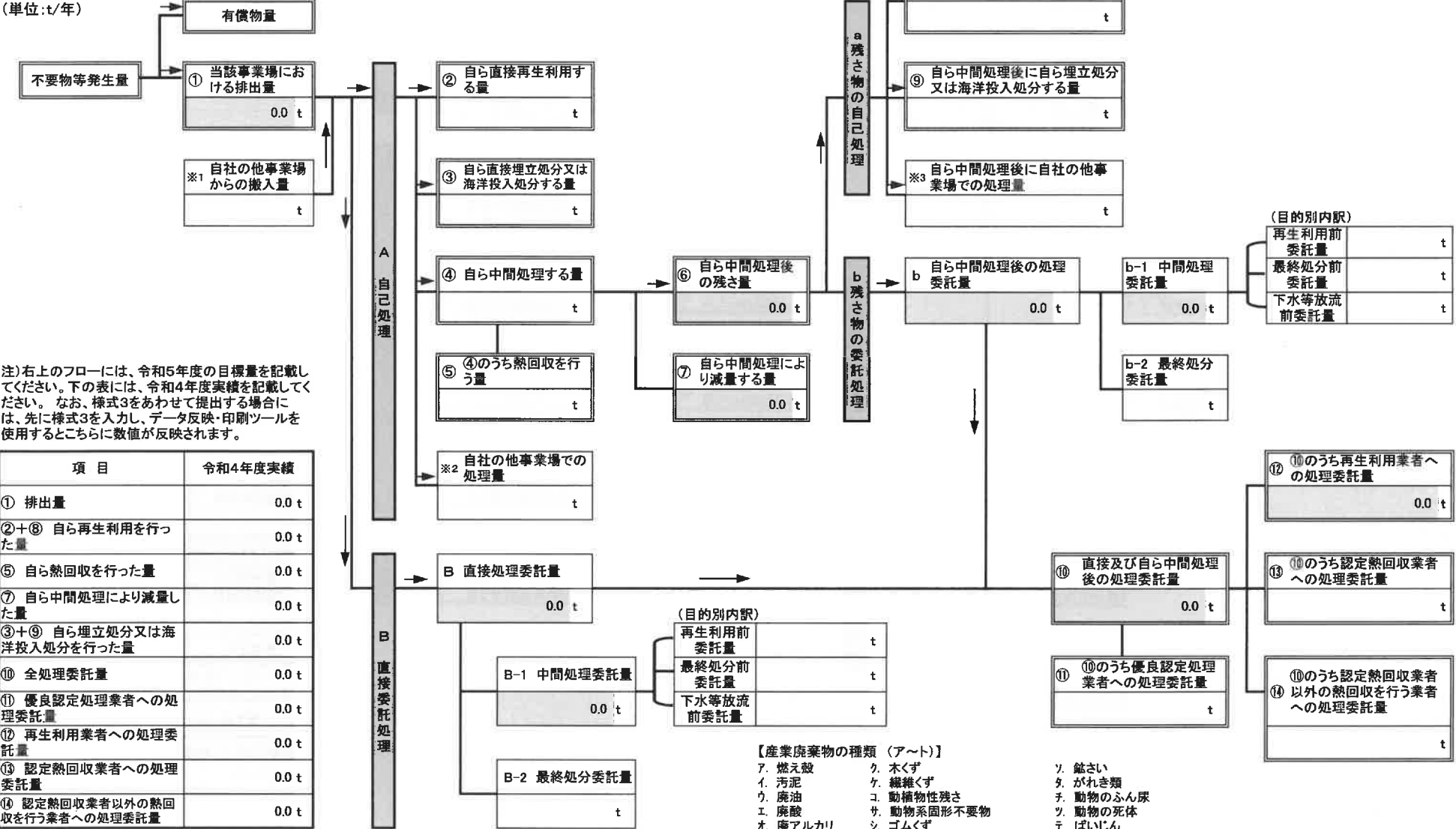
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	イ. 汚泥
------------------	-------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



産業廃棄物処理計画書

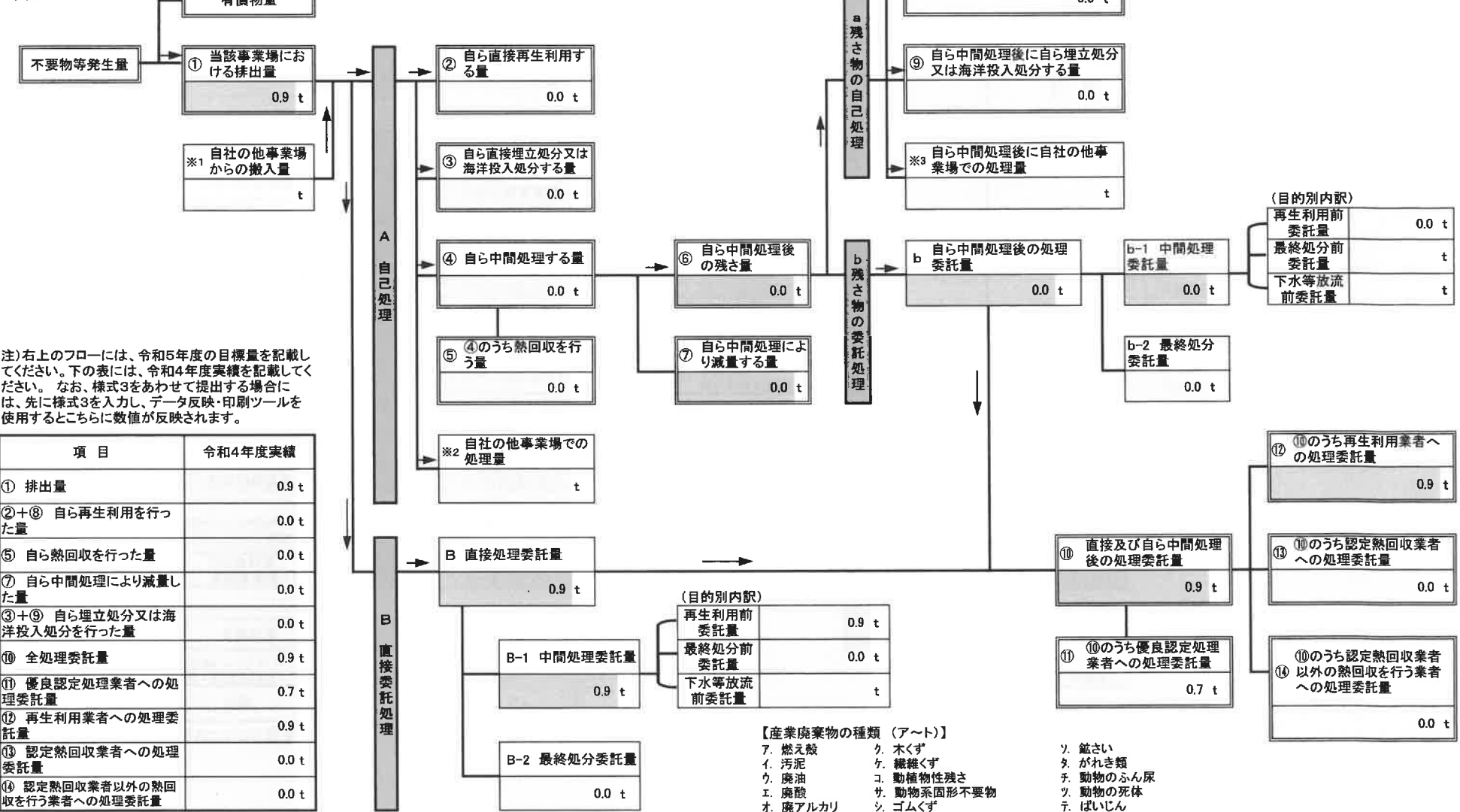
2-2	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類
ウ. 廃油
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



項目	令和4年度実績
① 排出量	0.9 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.9 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.7 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.9 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- | | | |
|-------------|---------------------|-------------|
| ア. 燃え殻 | ク. 木くず | リ. 鋳さい |
| イ. 汚泥 | ケ. 繊維くず | タ. がれき類 |
| ウ. 廃油 | コ. 動植物性残さ | チ. 動物のふん尿 |
| エ. 廃酸 | サ. 動物系固形不要物 | ツ. 動物の死体 |
| オ. 廃アルカリ | シ. ゴムくず | テ. ばいじん |
| カ. 廃プラスチック類 | ス. 金属くず | ト. 混合廃棄物その他 |
| キ. 紙くず | セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず | |

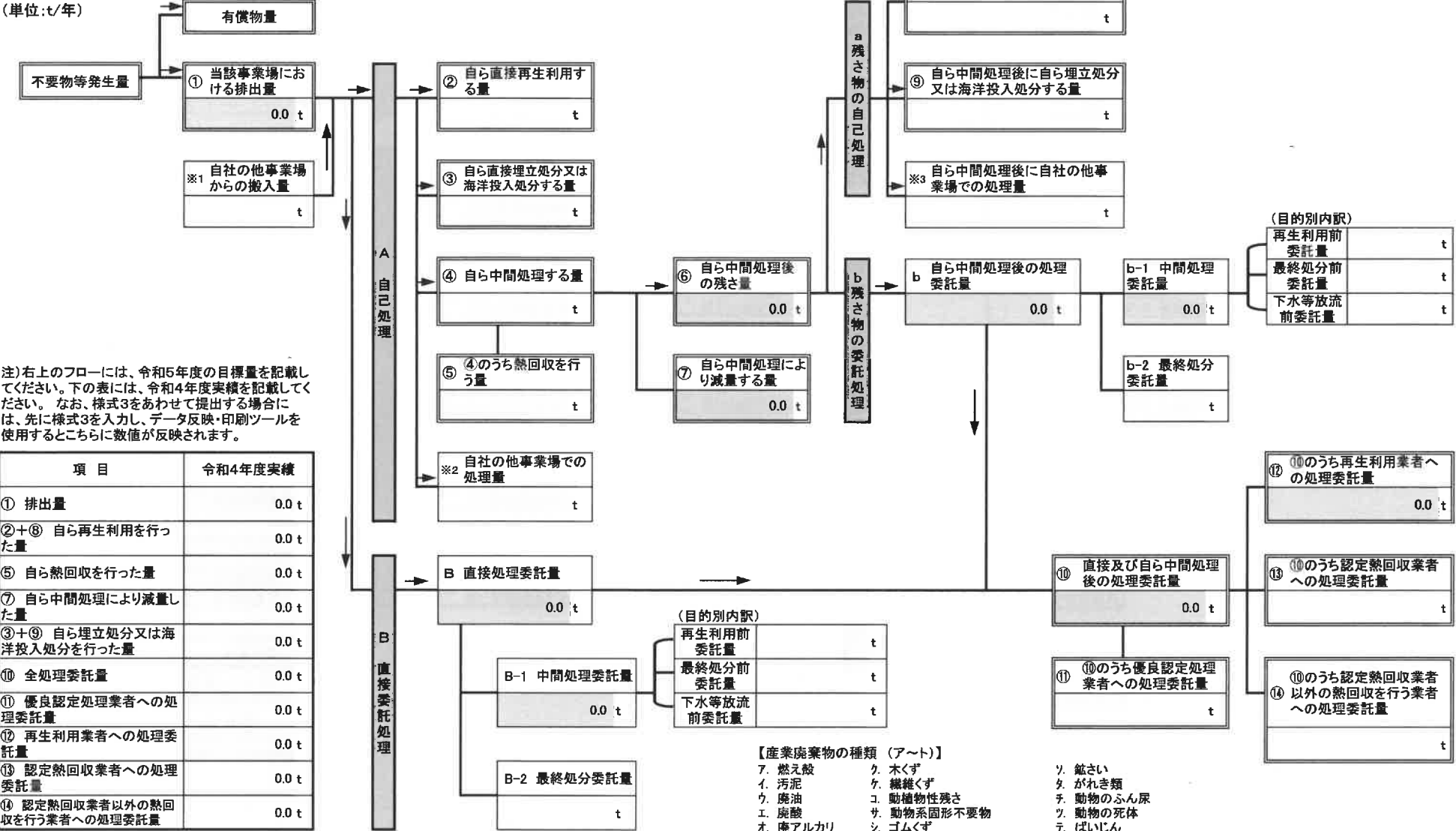
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	エ. 廃酸
------------------	-------

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



別紙処理フロー

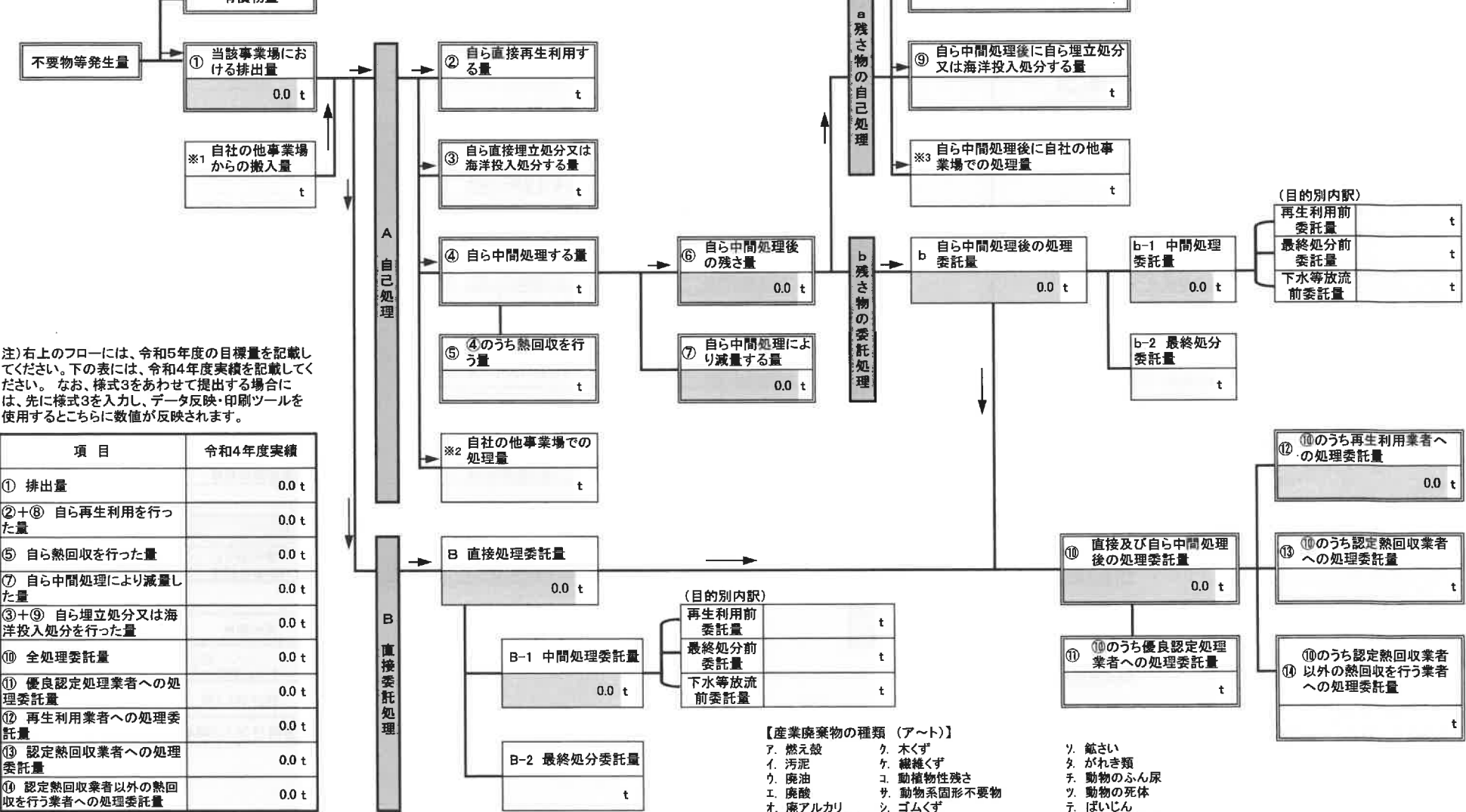
事業場名称： 京王建設株式会社

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	オ. 廃アルカリ
------------------	----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとここに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	0.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

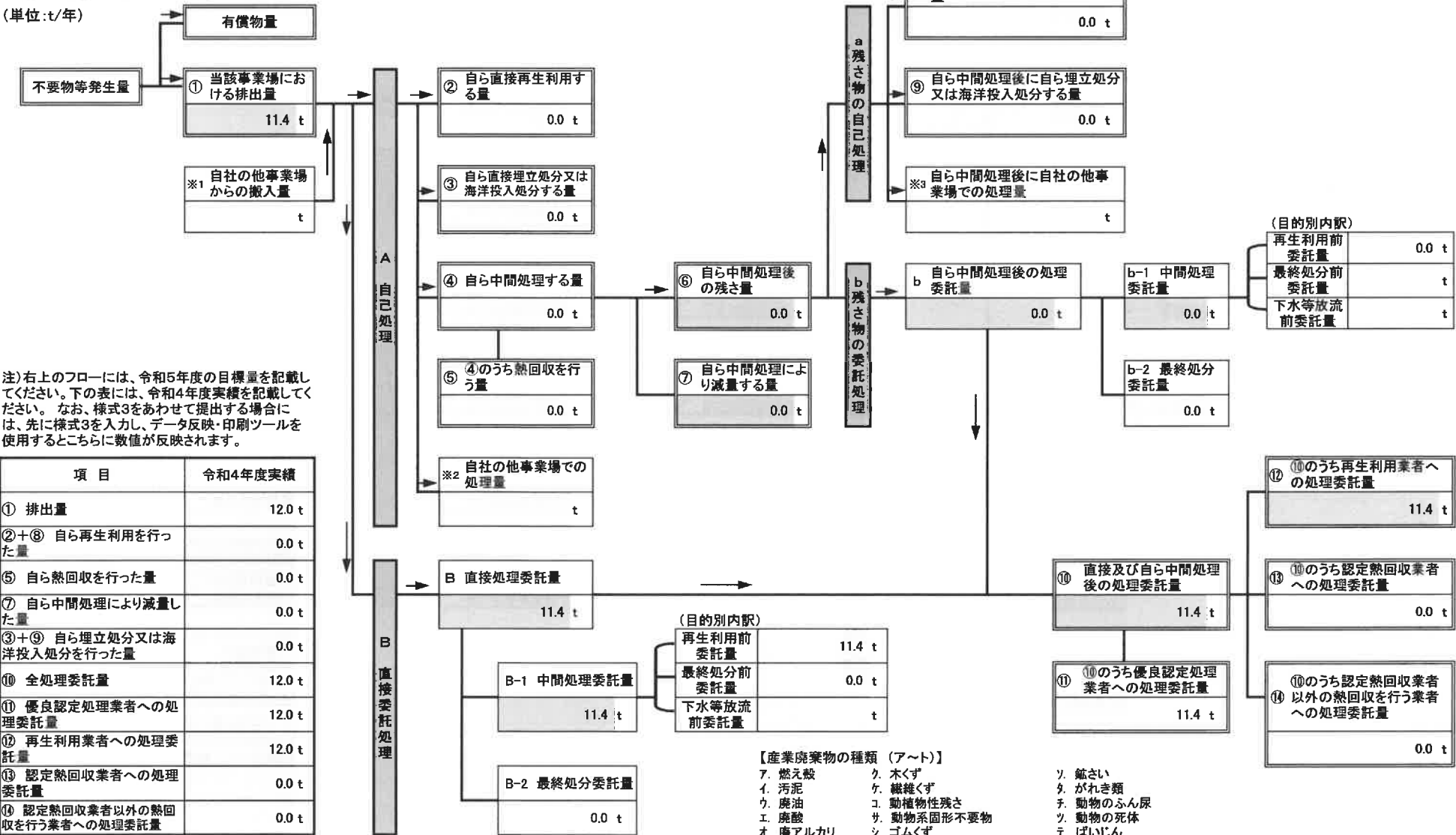
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	カ. 廃プラスチック類
------------------	-------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	12.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	12.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	12.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	12.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

別紙処理フロー

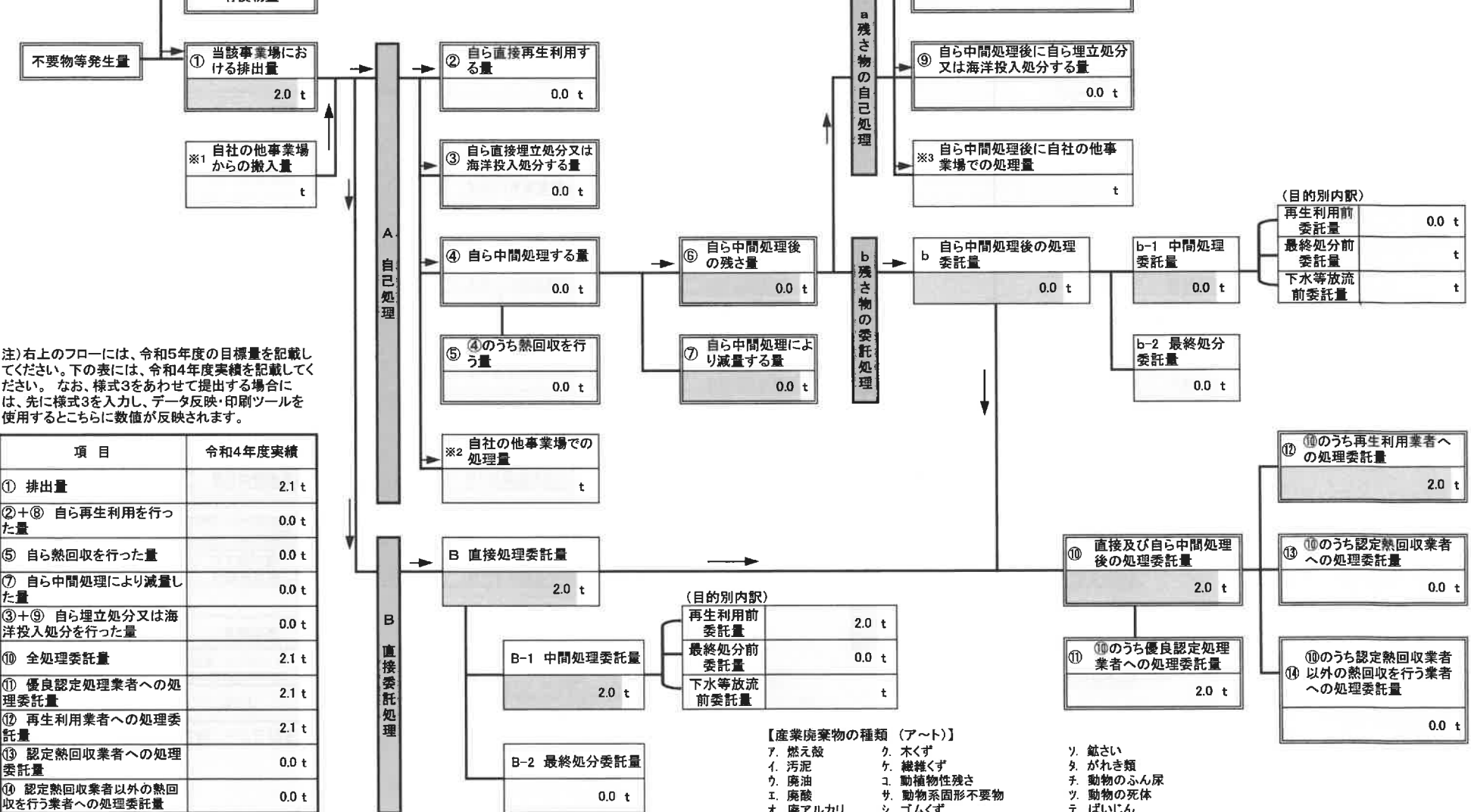
事業場名称： 京王建設株式会社

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	キ. 紙くず
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



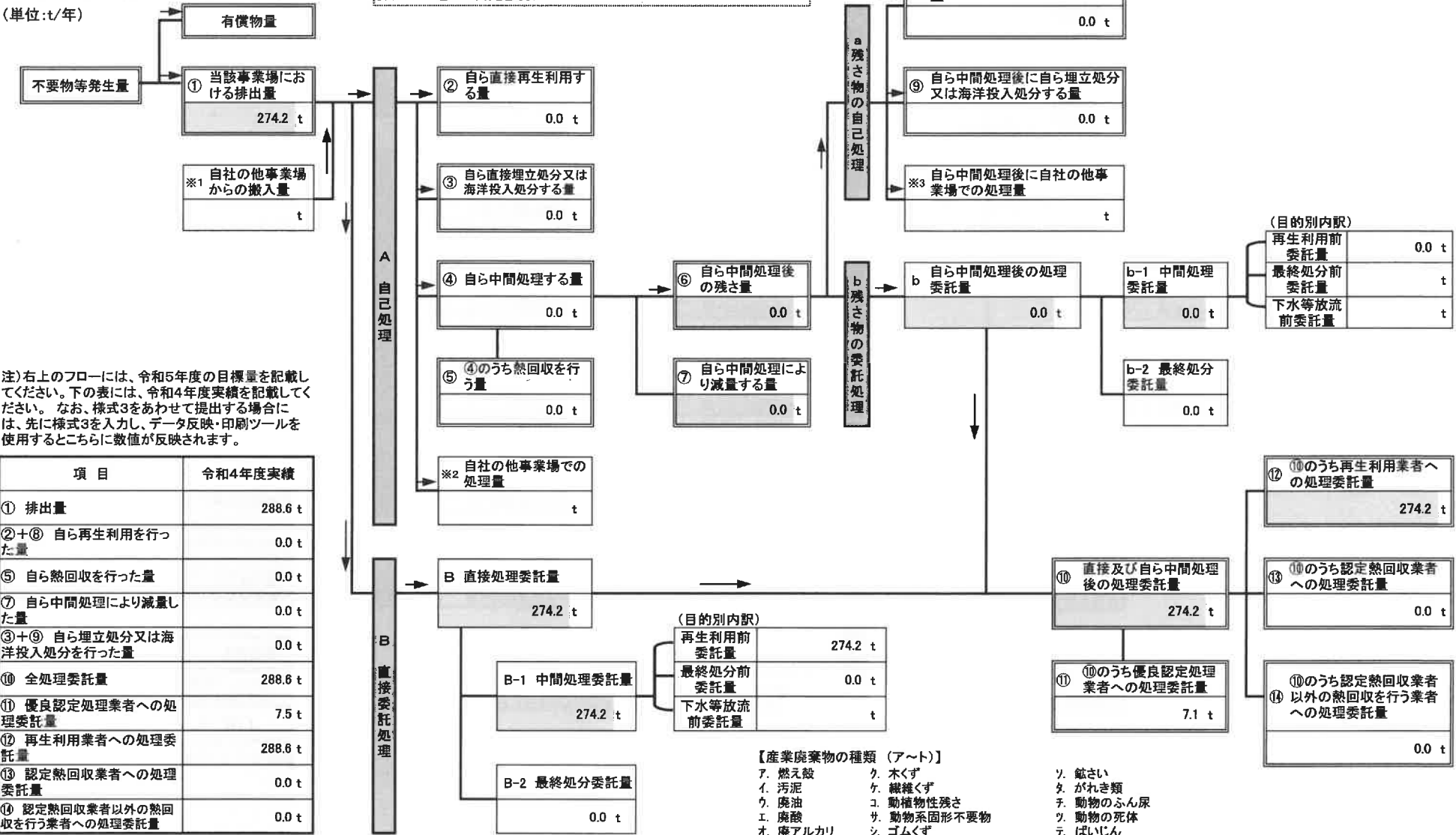
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ク. 木くず
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	288.6 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	288.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	7.5 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	288.6 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

別紙処理フロー

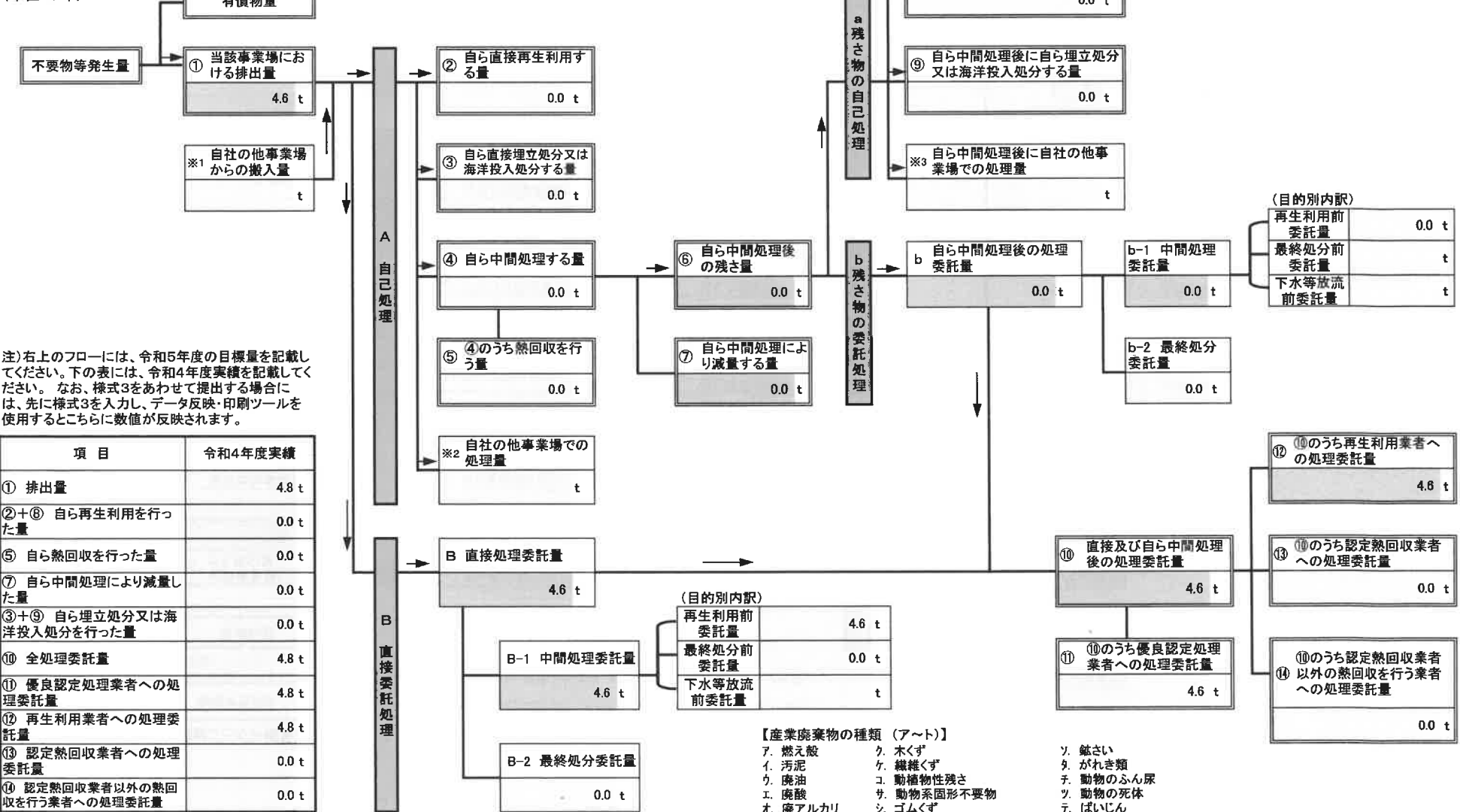
事業場名称： 京王建設株式会社

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ケ. 繊維くず
------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



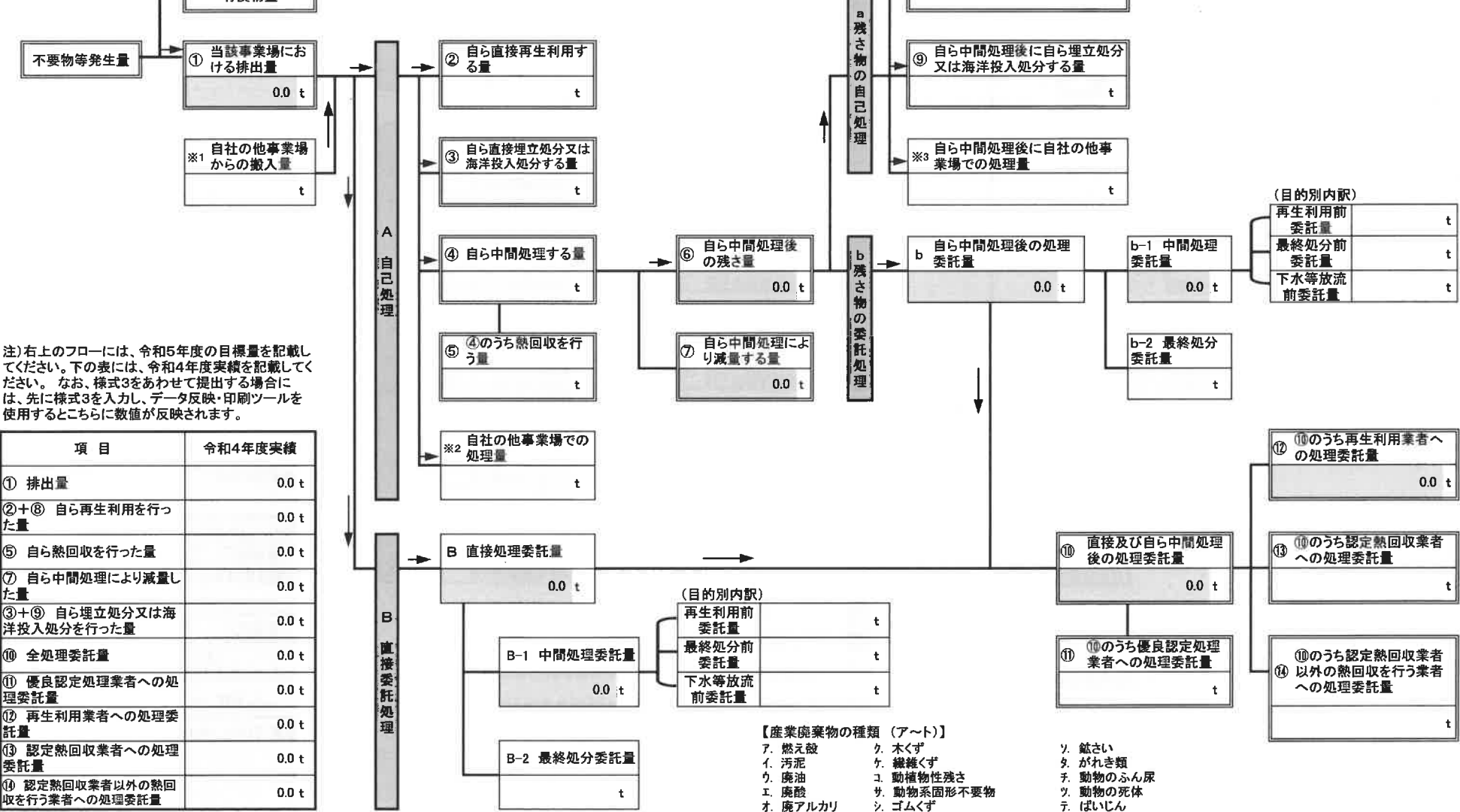
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	コ. 動植物性残さ
------------------	-----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



事業場名称 : 京王建設株式会社

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

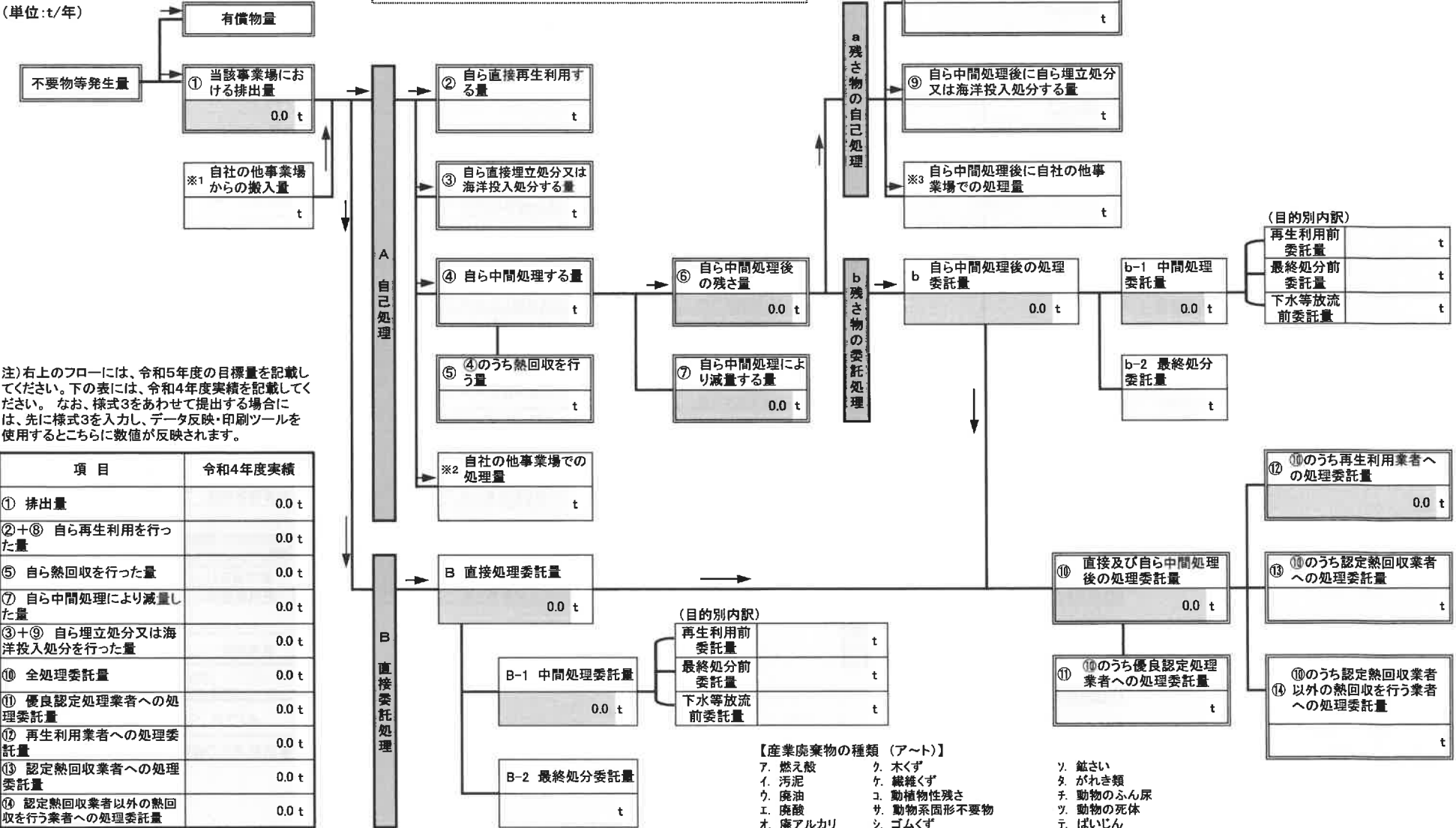
事業場名称： 京王建設株式会社

フローに記載した産業廃棄物の種類	サ、動物系固形不要物
------------------	------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

「動物系固形不要物」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】と畜場においてとさつし、又は解体した獣畜及び食鳥処理場において食鳥処理をした食鳥に係る固形状の不要物

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	0.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- | | | |
|-------------|---------------------|-------------|
| ア. 燃え殻 | ク. 木くず | リ. 鉱さい |
| イ. 汚泥 | ケ. 繊維くず | ル. がれき類 |
| ウ. 廃油 | コ. 動植物性残さ | レ. 動物のふん尿 |
| エ. 廃酸 | サ. 動物系固形不要物 | ロ. 動物の死体 |
| オ. 廃アルカリ | シ. ゴムくず | リ. ばいじん |
| カ. 廃プラスチック類 | ス. 金属くず | ロ. 混合廃棄物その他 |
| キ. 紙くず | セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず | |

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

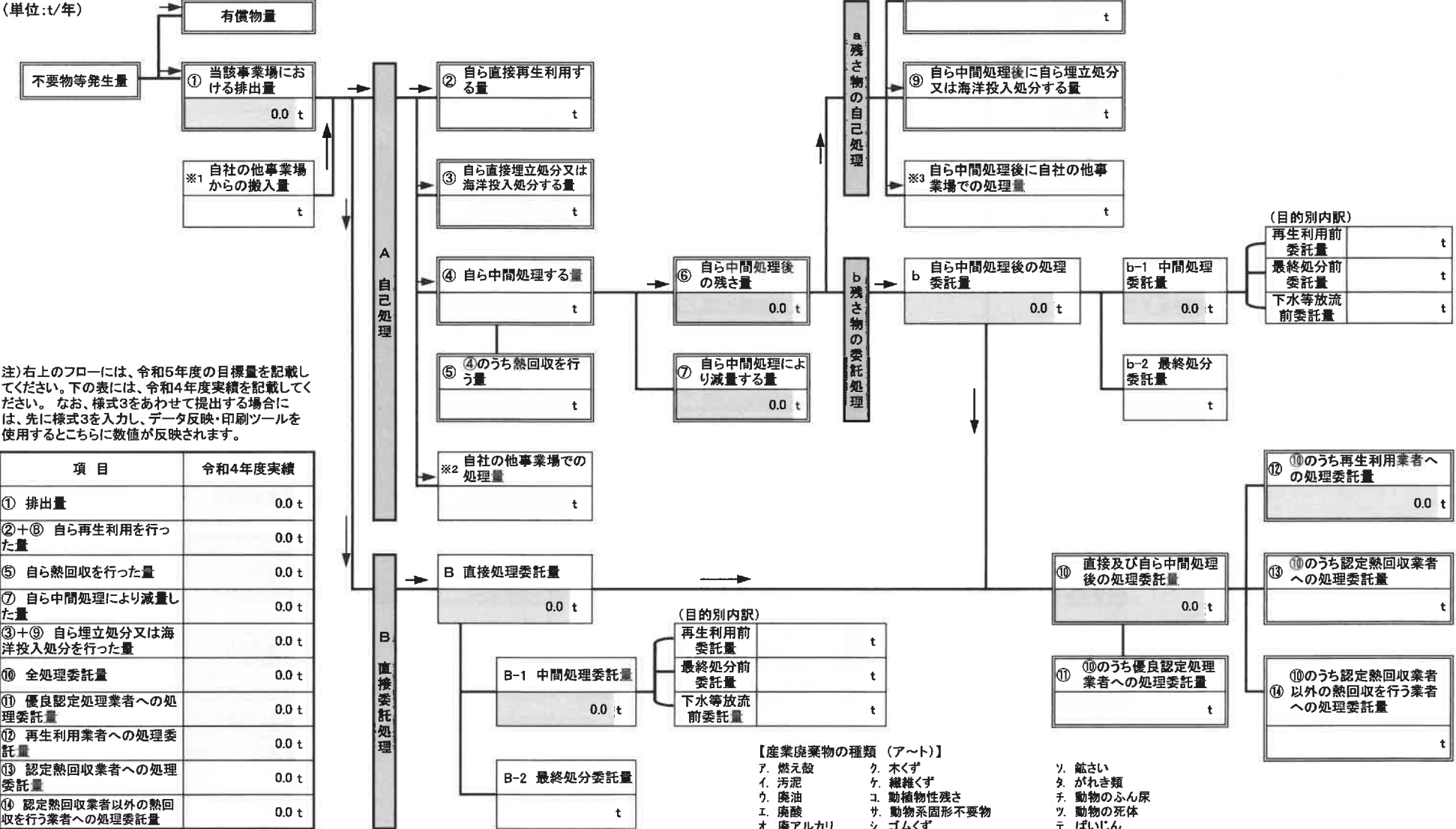
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	シ. ゴムくず
------------------	---------

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 木くず
- ケ. 繊維くず
- コ. 動植物性残さ
- サ. 動物系固形不要物
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ソ. 鉱さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

別紙処理フロー

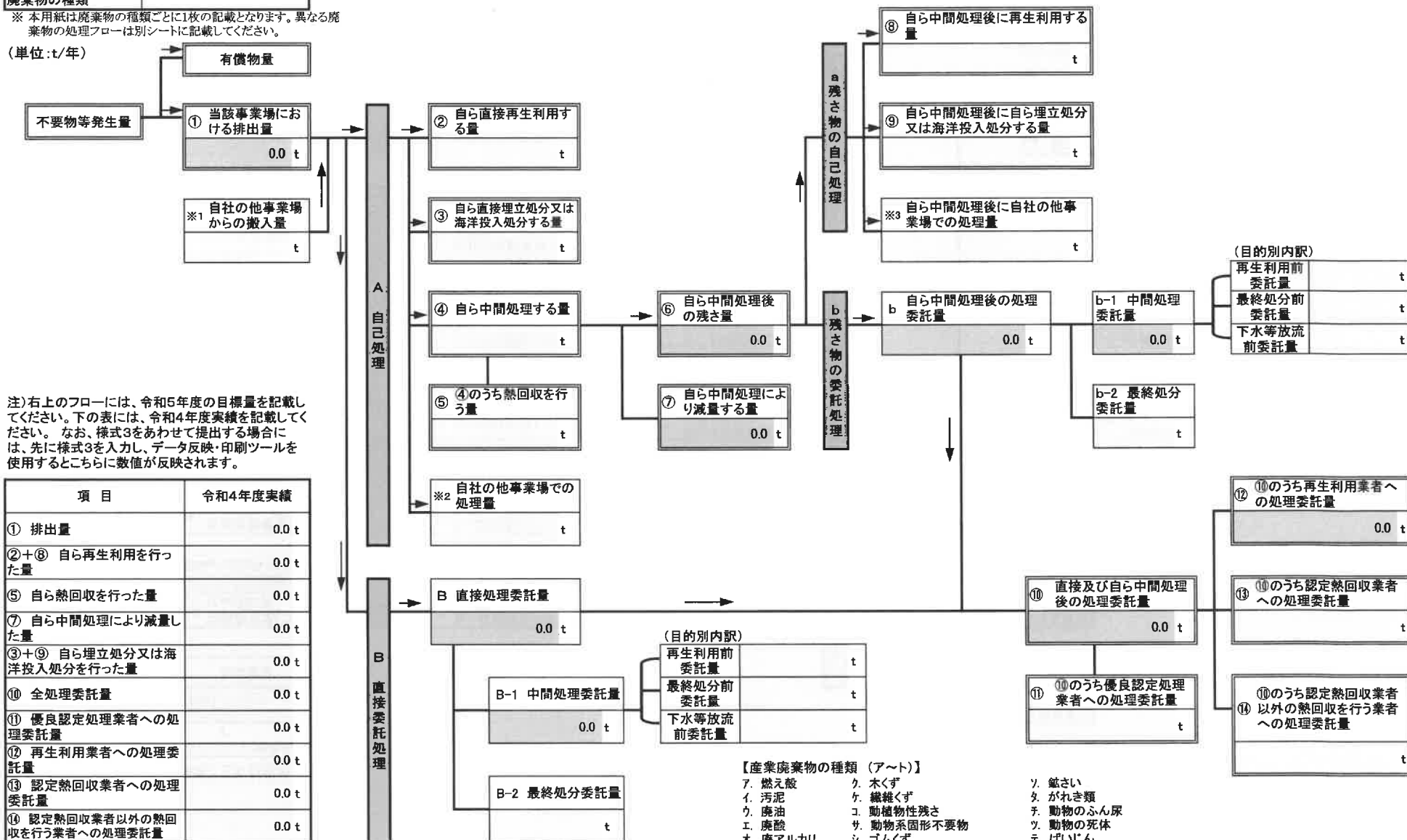
令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類

ス、金属くず

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



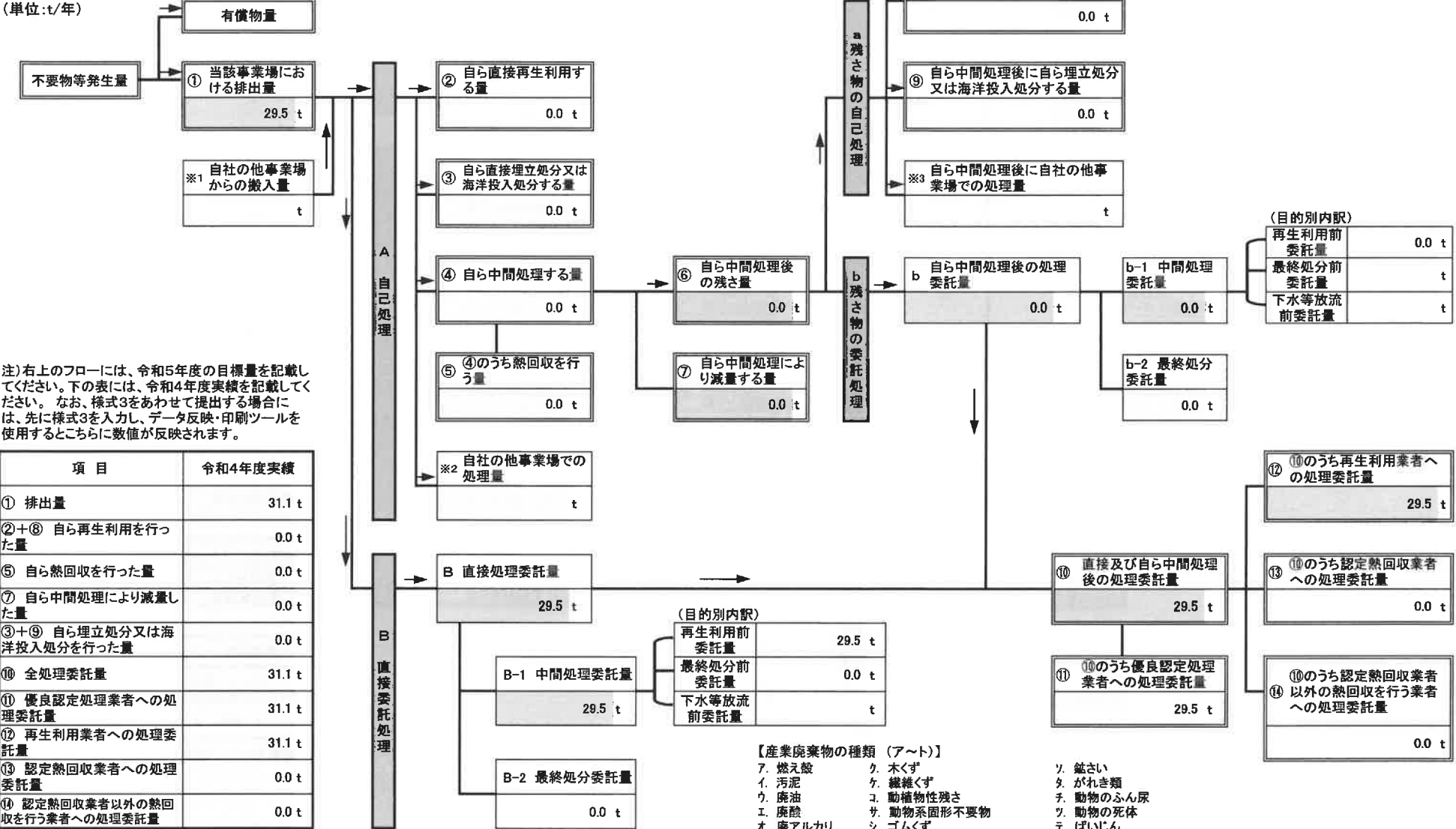
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
------------------	---------------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	31.1 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	31.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	31.1 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	31.1 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

別紙処理フロー

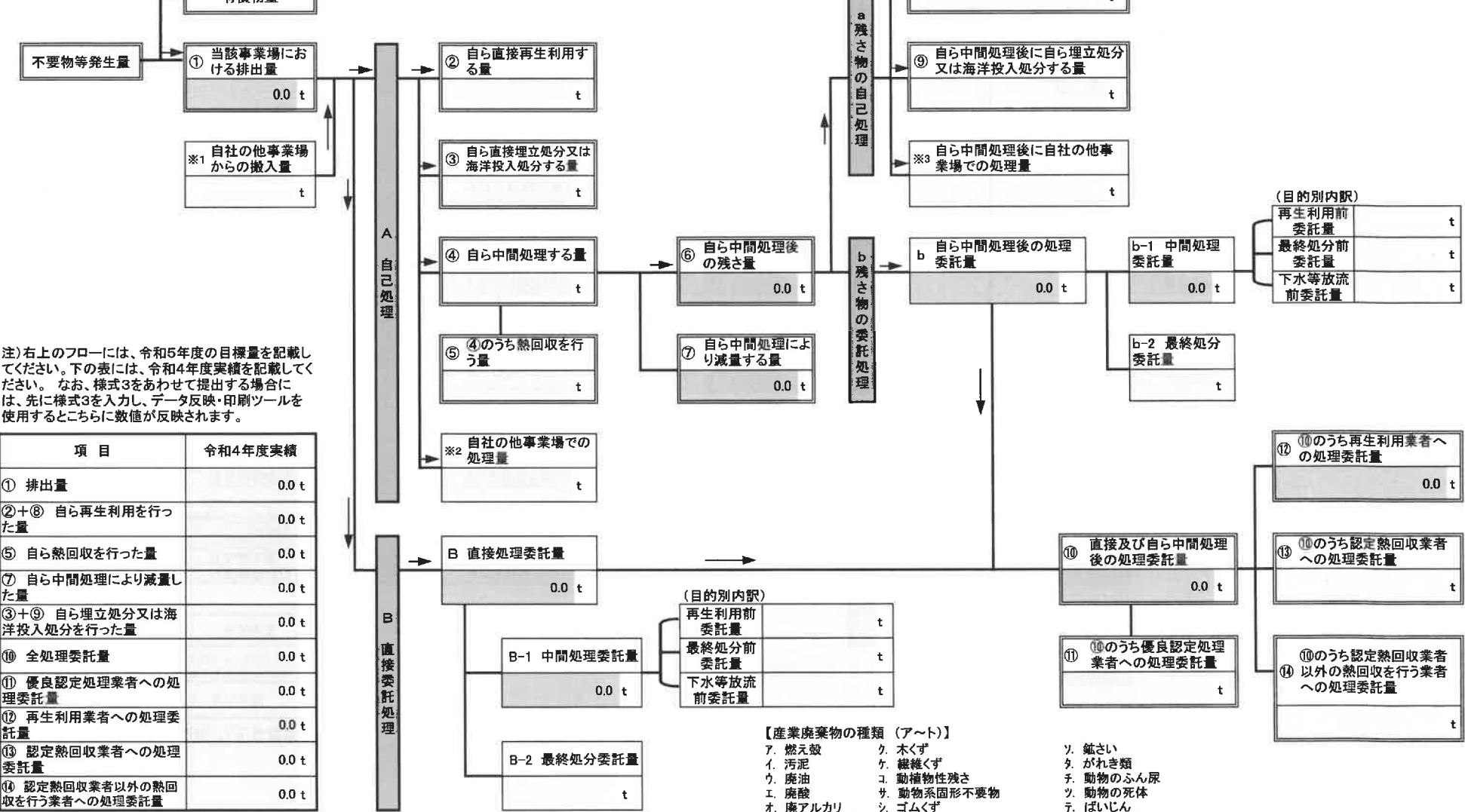
事業場名称： 京王建設株式会社

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ソ. 鉱さい
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



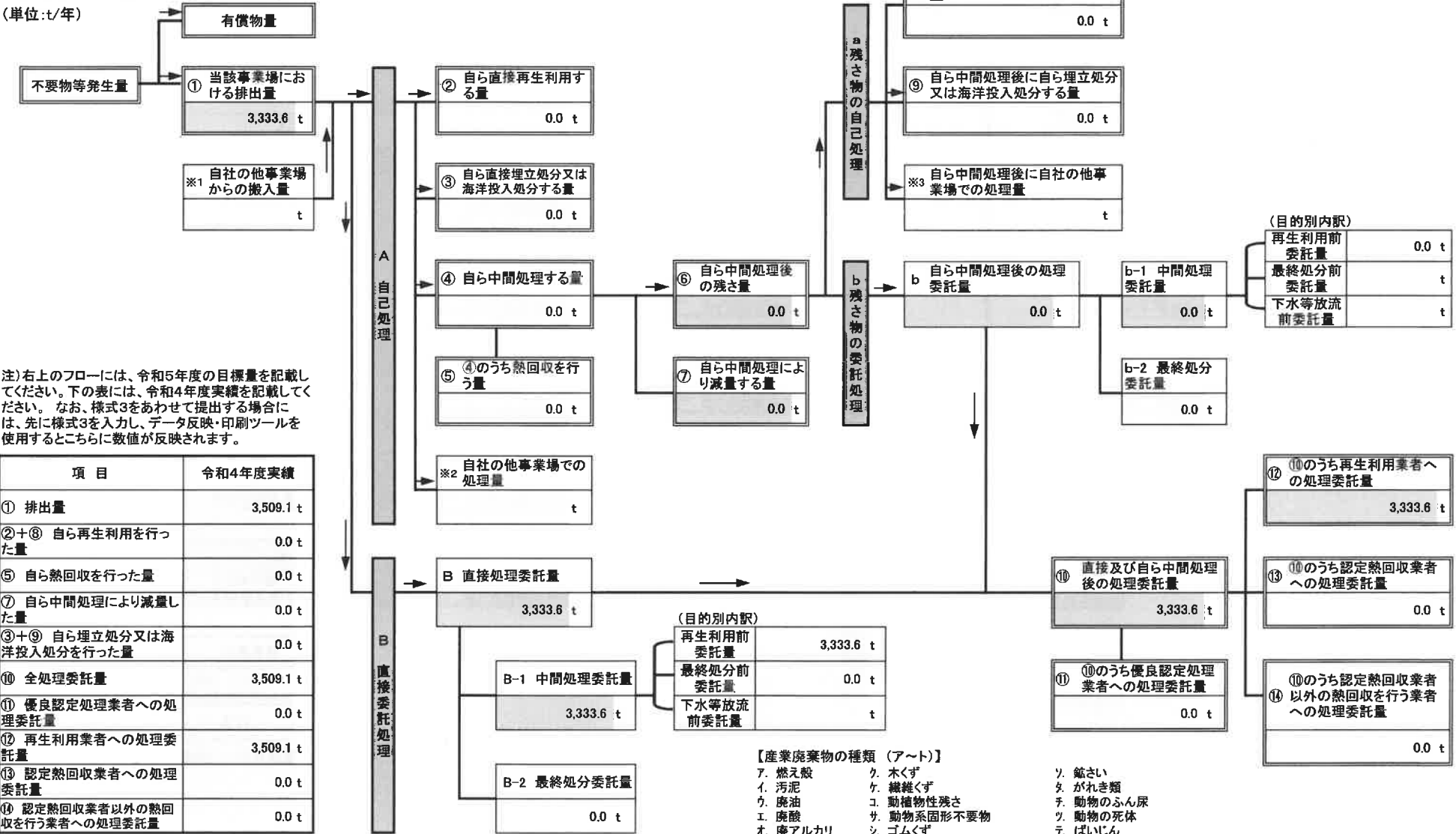
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	タ. がれき類
------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	3,509.1 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	3,509.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,509.1 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

別紙処理フロー

事業場名称：京王建設株式会社

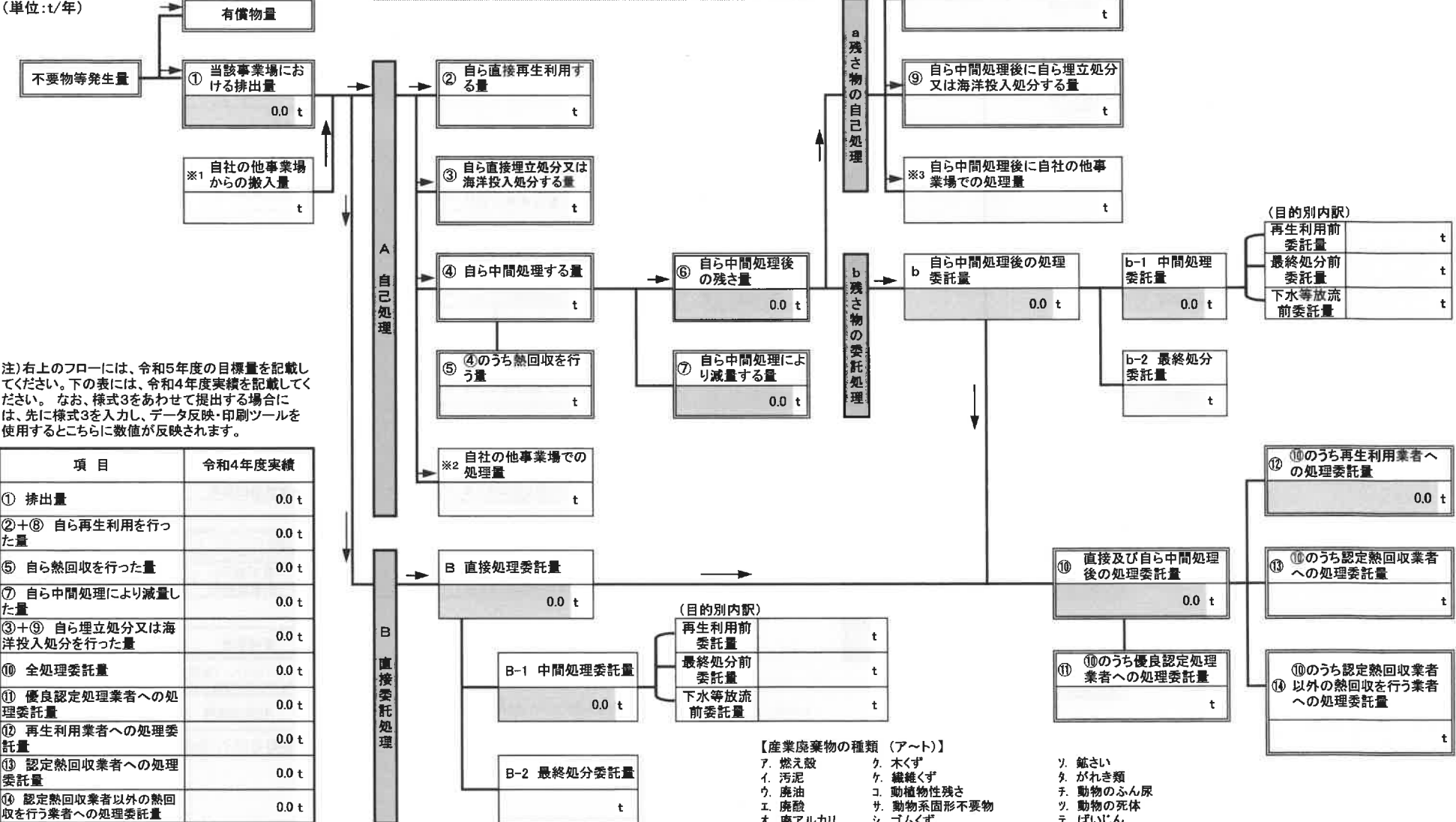
令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	チ. 動物のふん尿
------------------	-----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

「動物のふん尿」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】畜産農業

(単位:t/年)



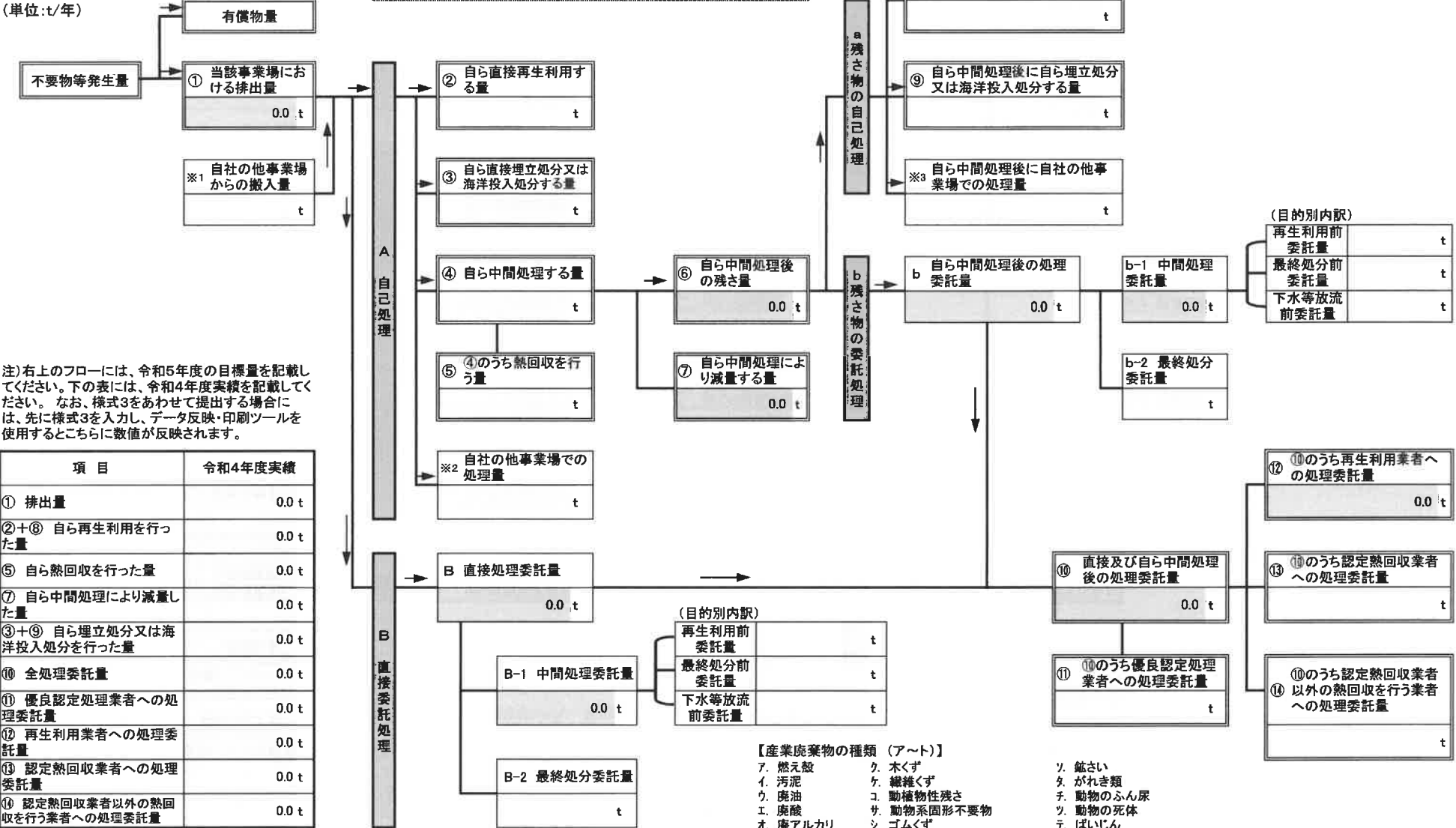
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ツ. 動物の死体
------------------	----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
	○	

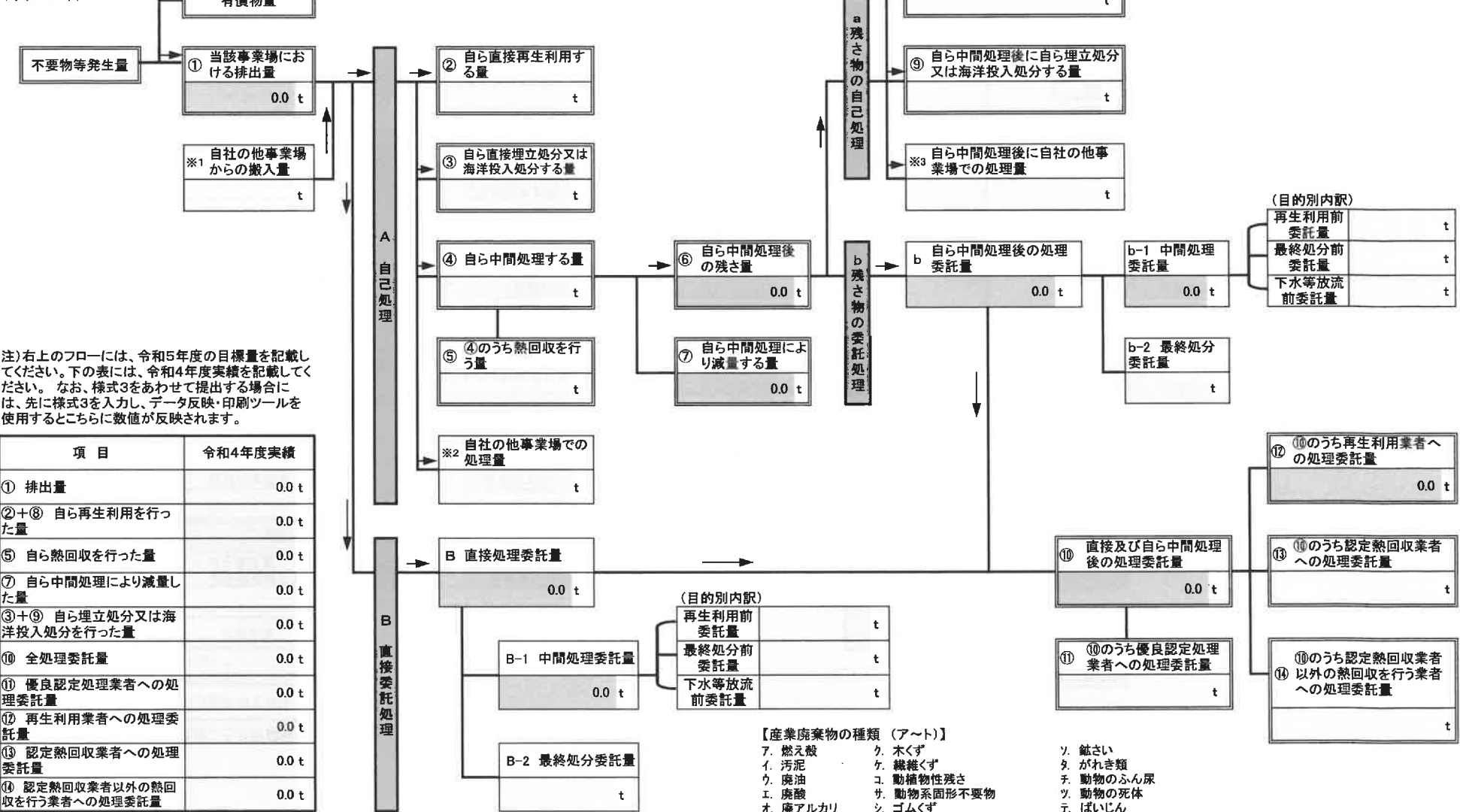
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	テ. ばいじん
------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



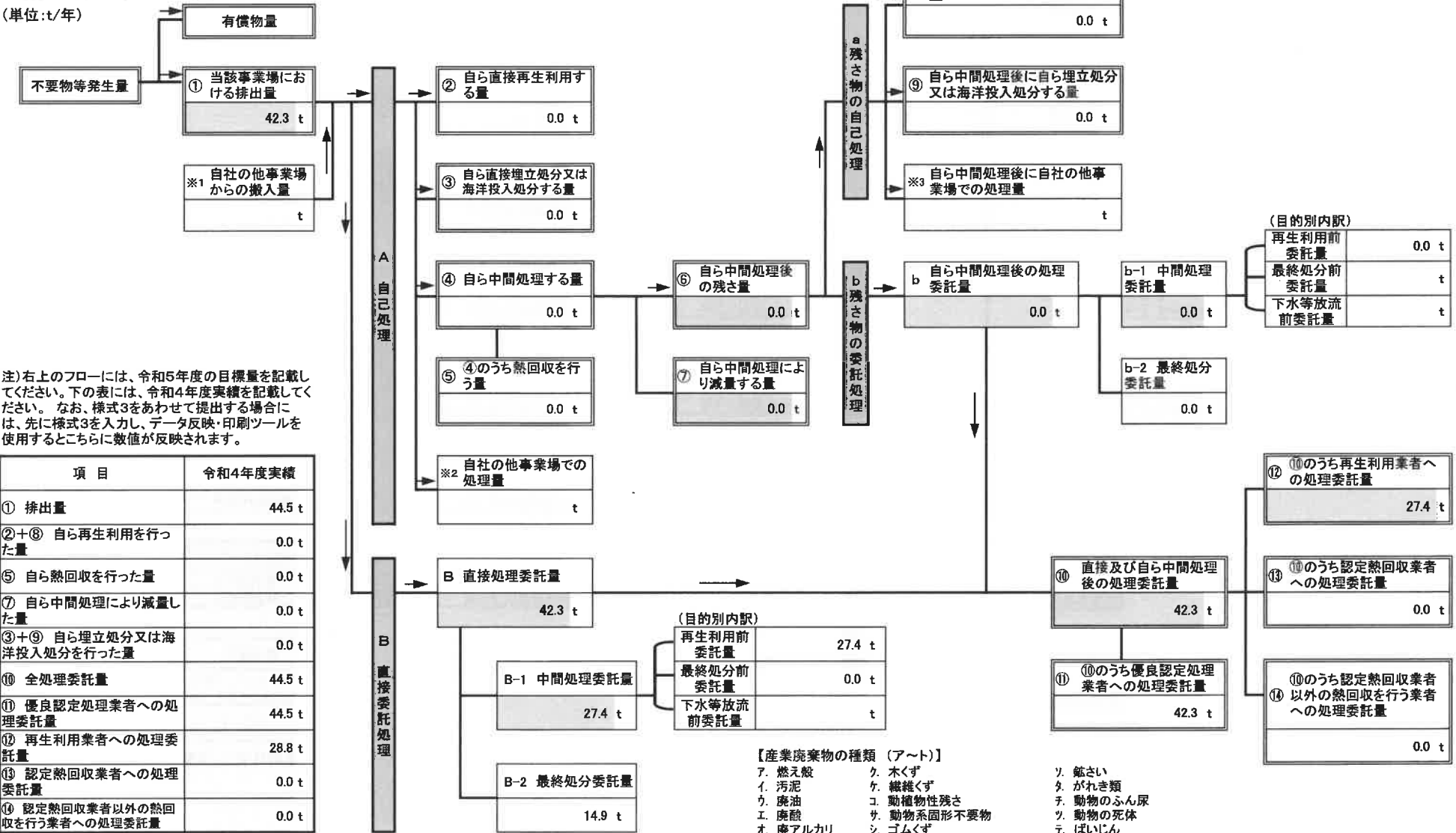
別紙処理フロー

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ト. 混合廃棄物その他
------------------	-------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

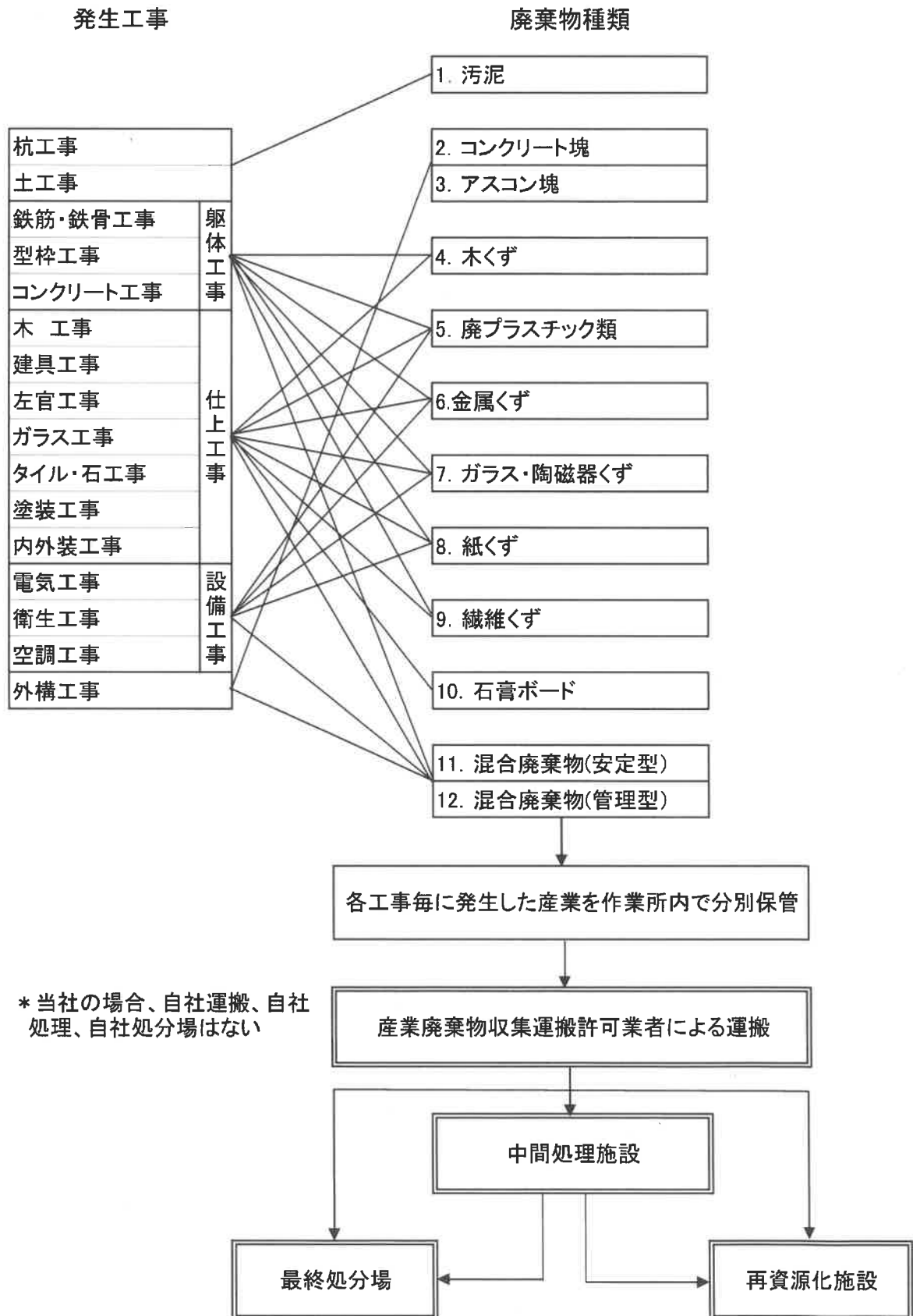
項目	令和4年度実績
① 排出量	44.5 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	44.5 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	44.5 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	28.8 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

別紙一括表

別紙一活表		事業場名称：京王建設株式会社																			(単位:トン)	
		ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ 紙くず	ク 木くず	ケ 繊維くず	コ 動植物性 残さ	サ 動物系 固形不燃物	シ ゴムくず	ス 金属くず	セ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	ソ 鉱さい	タ がれき類	チ 動物のふん尿	ツ 動物の死体	テ ばいじん	ト 混合廃棄物 その他	合計
令和5年度目標	① 排出量			0.9			12.0	2.1	288.6	4.8					31.1		3,509.1				44.5	3,893.
	②+⑧ 自ら再生利用を行った量			0			0	0	0	0					0		0				0	
	⑤ 自ら熱回収を行った量			0			0	0	0	0					0		0				0	
	⑦ 自ら中間処理により減量した量			0			0	0	0	0					0		0				0	
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量			0			0	0	0	0					0		0				0	
実績	⑩ 全処理委託量			0.9			12.0	2.1	288.6	4.8					31.1		3,509.1				44.5	3,893.
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量			0.7			12.0	2.1	7.5	4.8					31.1		0				44.5	102.
	⑫ 再生利用者への処理委託量			0.9			12.0	2.1	288.6	4.8					31.1		3,509.1				28.8	3,877.
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量			0			0	0	0	0					0		0				0	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			0			0	0	0	0					0		0				0	
令和5年度目標	① 当該事業場における排出量			0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				42.3	3,698.
	※1 自社の他事業場からの搬入量																					
	② 自ら直接再生利用する量																					
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量																					
	④ 自ら中間処理する量																					
	⑤ ④のうち熱回収を行う量																					
	※2 自社の他事業場での処理量																					
	⑥ 自ら中間処理後の残存量																					
	⑦ 自ら中間処理により減量する量																					
	⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量																					
	⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量																					
	※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量																					
	b 自ら中間処理後の処理委託量																					
	b-1 中間処理委託量																					
	再生利用前委託量																					
	最終処分前委託量																					
	下水等放流前委託量																					
	b-2 最終処分委託量																					
	B 直接委託処理	B 直接処理委託量			0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				42.3
B-1 中間処理委託量				0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				27.4	3,683.
再生利用前委託量				0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				27.4	3,683.
最終処分前委託量																						
下水等放流前委託量																						
B-2 最終処分委託量																					14.9	14.
⑩	直接及び自ら中間処理後の処理委託量			0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				42.3	3,698.
	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量			0.7			11.4	2.0	7.1	4.6					29.5						42.3	97.
	⑫ ⑩のうち再生利用者への処理委託量			0.9			11.4	2.0	274.2	4.6					29.5		3,333.6				27.4	3,683.
	⑬ ⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量																					
	⑭ ⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																					

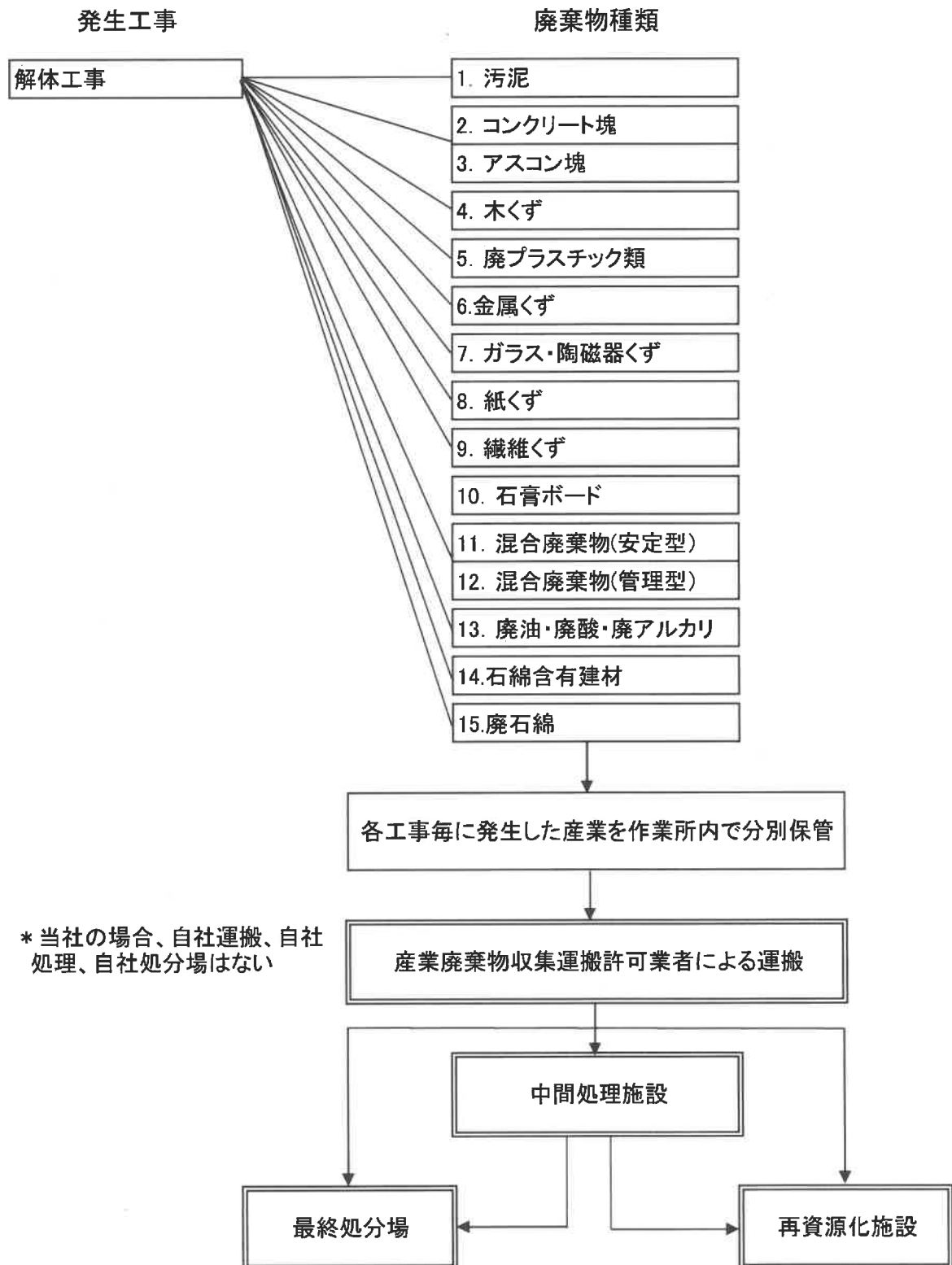
廃棄物発生フロー

別添資料1



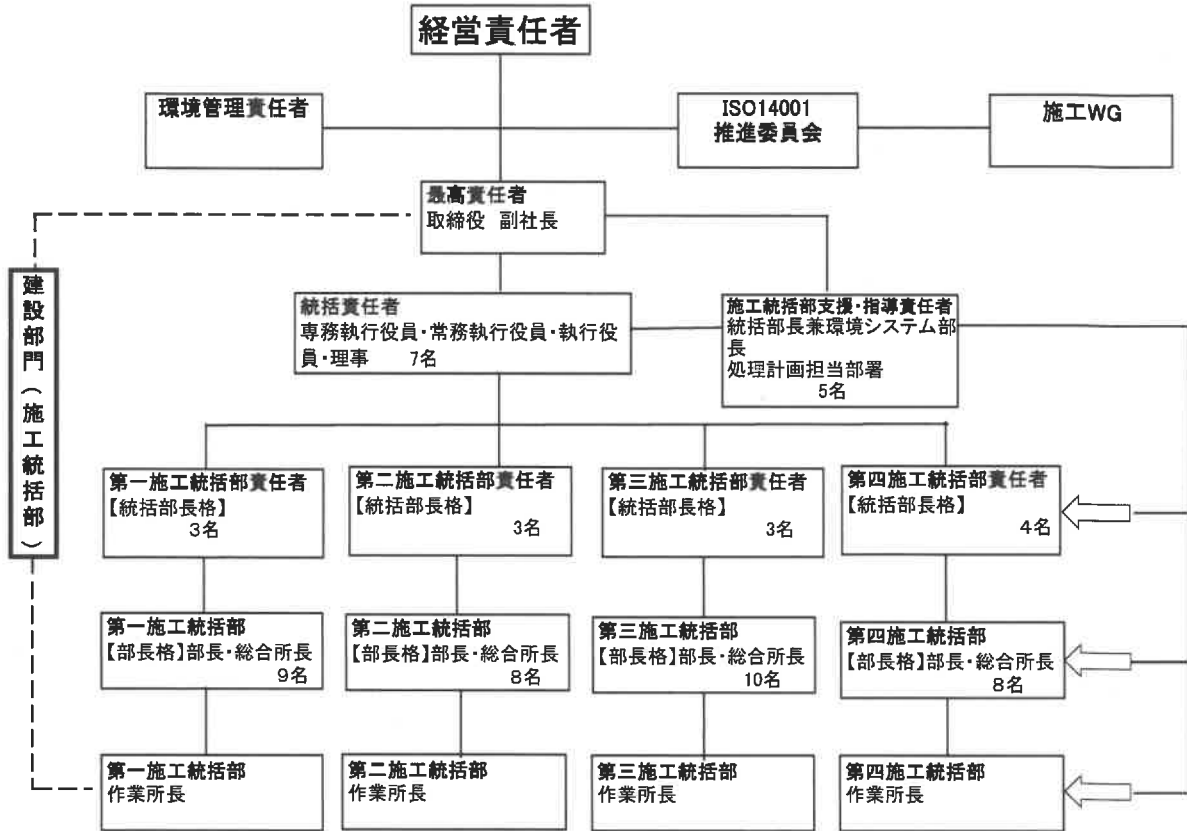
廃棄物発生フロー

別添資料1



産業廃棄物対策組織図

別添資料-2



各責任者(責任部署)		主要な役割及び権限
経営責任者		①環境マネジメント活動についての全ての責任と権限を持つ ②環境マネジメントシステムの実施及び管理に必要な資源の提供 ③環境方針の策定、環境目的・目標の承認 ④環境推進委員会委員長
建設部門 (施工統括部)	施工管理担当役員	①施工管理部門が行う環境マネジメント活動の責任と権限を持つ ②環境目的及び目標の確認 ③環境管理活動計画書／実施報告書確認 ④環境推進委員会副委員長
	施工統括部長	①施工に関する環境側面の抽出、環境影響評価、著しい環境側面候補の特定 ②施工管理における環境目的及び年度環境目標の立案 ③施工管理における環境管理活動計画書／実施報告書策定 ④環境計画書(施工)承認 ⑤作業所における環境マネジメント活動の管理・指導 ⑥環境推進委員会・施工WGメンバー
	建設部長	①環境計画書(施工)承認 ②進捗管理表の実施結果／評価の内容確認 ③作業所における環境マネジメント活動の支援・指導 ④施工WGメンバー
	作業所所長	①作業所が行う環境マネジメント活動の責任と権限を持つ ②環境計画書(施工)の作成 ③作業所における環境マネジメント活動の実施及び報告 ④作業所での教育実施(関連会社作業員含む) ⑤緊急事態の対応、報告 ⑥苦情の対応、報告 ⑦監視・測定の結果 ⑧管理文書、環境記録の維持管理
環境システム部長 (施工統括部支援・指導)		①施工における環境影響評価、著しい環境側面の候補決定支援 ②施工における環境目的・目標設定支援 ③施工管理における環境マネジメント活動の支援・指導 ④環境に関する施工における緊急事態への対応 ⑤環境に関する施工における苦情の対応及び支援 ⑥環境に関する作業要領・帳票類作成・維持管理 ⑦環境関連法規制維持・管理 ⑧環境に関する情報収集 ⑨作業所活動のデータ集計、分析、報告 ⑩作業所所員環境教育実施 ⑪施工における環境管理活動計画書／実施報告書策定・実施及び報告支援 ⑫管理文書、環境記録の維持管理 ⑬施工部門「環境推進委員会施工WG」主査